



# 東山の子

新しい年、平成29年を迎えました。あけましておめでとうございます。

昨年は、保護者や地域の皆様方に何かとお世話になり、誠にありがとうございました。子どもたちが安心して登下校し、学校生活を楽しみ、様々な教育活動に意欲をもって取り組むことができましたのも、皆様方がいつも温かく見守り、支えてくださったおかげです。

現在、足利市では「3のつく日は、ノースマホ DAY」運動を実施しています。そして、次のことに取り組みましょう、と呼びかけています。○毎月3日には家族の予定や学校・地域の様子などを家族みんなで話し合ひましょう○毎月13日には朝ご飯や晩ご飯を家族そろって食べましょう○毎月23日には読書や家庭学習などに、家族みんなで取り組みましょう。年の初めに、家族でのコミュニケーションの在り方などについて話し合ひいただけたらと思います。

今年も感謝の気持ちを忘れず、職員一同力を合わせて、一人一人の子どもたちのためにがんばります。どうぞご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 終業式の話から（抜粋）

みなさんは、毎年「今年の漢字」というのが選ばれているのを知っていますか？では、「今年の漢字」は何になったでしょう。そう「金」です。

2学期の始業式で、リオオリンピックや高校野球の話をしました。

日本人が大活躍しました。金・銀・銅、合わせて41個のメダルを獲得、過去最高を記録しました。また、萩野公介選手など栃木県出身者もめだちました。

高校野球では、夏の甲子園で作新学院が54年ぶりの全国制覇を達成しました。小針監督の話です。「やらされる練習では意味がない。自分で考え、目標をもつ。自分で決めたから大変な練習でもがんばれる。」

勉強や運動も同じです。やらされる勉強や運動では身につけません。自分で目標を決める。だからがんばれるのです。この2学期、みなさんの頑張る姿を見せてもらいました。持久走大会にむけ、家に帰ってからおうちの方と一緒に走っている姿、持久走大会で負けて悔しくて泣いている姿、とても感動しました。自分で決めた目標だからがんばれるし、泣くほど悔しいのだと思います。

明日からいよいよ冬休みです。次の4つ、皆さんにお願いします。

1つ目は、お手伝いです。大掃除やもちつき、お料理の手伝いなど、家族の一員として汗を流してください。たくさんお手伝いをしてください。

2つ目は、年末年始に使う挨拶の言葉をしっかり言ってみましょう。「よいお年をお迎えください。」「あけましておめでとうございます。」「今年もよろしくお願いします。」また、お世話になった人に「年賀状」を出すこともいいですね。また、できるだけたくさんの人とおしゃべりをしてください。

3つ目は、物知りになってください。お正月は日本の昔からある行事です。昔のお正月のこと、おせち料理のこと、たこ揚げやはねつきなどの昔の遊びなど、1つでもいいので、おじいさんおばあさん、お父さんお母さんや親戚の人に聞いて教えてもらってください。

4つ目は夢です。「1年の計は元旦にある」と言われます。ぜひ、来年1年の目標、夢を決めてください。夢があるからがんばれるのです。

それでは皆さん、健康と安全に気をつけ、よい年を迎えてください。そして、元気な笑顔で3学期の始業式の日、登校してきてください。